



えんだより



暦の上では春を迎えますがまだまだ寒い日が続く中、子ども達の元気な声が寒さを吹き飛ばしてくれています。空気が乾燥し、感染症が流行しやすい時期でもありますので、引き続き体調管理へのご協力をお願い致します。月末の生活発表会に向け、練習では、たくさんのことを覚え、挑戦しています。大きな舞台に立つだけでも本当にすごいこと。どんな姿もその子の一生懸命の証です。当日は温かく見守り、子どもたちの成長を共に喜びましょう。



もも組



1月は体調を崩して、10人全員が揃うことがなく部屋での遊びが中心でした。歩行やつたい歩きが上手な子たちは部屋中を動き回り探索を楽しみ、まだ歩けない子も、ハイハイでいろいろな所へ行くようになり、どの子も活発になっています。風船遊びでも手でつかみ、投げ、拾うという一連の動作を思い切り楽しみ、改めて成長を感じました。月齢の1番低い子が離乳食スタート!!これで全員給食を食べるようになりました。“もぐもぐ”“ごっくんね”と声をかけながら食べさせていると、時折笑顔を見せてくれます。

2月の生活発表会は体調を崩すことなく、全員で参加できることを祈るばかりです。可愛い子ども達の姿をお楽しみに!!



すみれ組



最近、保育者に「ちょうだい」「あった」「せんせい」など、一生懸命気持ちを伝えようとしたり、友達のものを持っていることに興味を持ち、そばに行って同じ遊びをしようとする姿も増え、少しずつ関わりが広がっています。半面、物や場所の取り合いから押しついたり、手が出ることも増えてきました。してはいけないこと、なぜだめなのかをしっかりと話して伝えながら安全に楽しく過ごしていきたいと思います。生活発表会では舞台の上の姿に一年前の姿を重ねてこの一年の成長を感じていただきたいです。



たんぽぽ組



寒さが続く中、毎日元気いっぱい体を動かしながら、友達や保育者と楽しくかかわる姿が見られます。排泄面ではトイレトレーニングが順調に進み、自分から「トイレに行く」と伝えてくれたり、おねしょマットで午睡をする友達も増えています。また、友達との関わりも深まり、物の貸し借りの場面では「かして」「いいよ」「あとでね」など、言葉で気持ちを伝えようとする姿が増えています。日々の活動の中で生活発表会の練習にも取り組み、子ども達一人一人の気持ちに寄り添いながら練習を進めています。



ちゅーりっぷ組



先日、中学校の生徒さんが職場体験で来園し、三日間一緒に過ごしました。積極的に関わる子、遠くから見つめる子など様々でしたが、良い思い出になりました。またいつか会えるのを楽しみにしつつお別れした子ども達です。一月中旬から本格的に発表会の練習がスタートし、喜んで練習に励んでいます。初めてのオペレッタですが思ったよりもスムーズに覚えてくれ、踊りはノリノリです。じっくり練習を積み重ねて本番では最高のパフォーマンスをお届けしたいと思っています。



ばら・さくら組



生活発表会に向けて、踊り、合奏、劇、手話と覚える事がたくさんあり、大変ですが、練習を重ねていくうちに踊りの振り付けや劇のセリフを覚えられるようになりました。本番まで残り少ない練習を大切にしながら子ども達と頑張っていきたいと思います。当日はたくさんの拍手をよろしくお願いします。2月に入り、寒い日が続きますので子供たち一人ひとりの体調管理に気をつけて過ごしたいと思います。お子様の様子がいつもと違うと感じたときは早めにお知らせください。